

令和4年度 第2回

コミュニティ・スクール (CS) 開催

実施日: 10月26日 於: 中央公民館

会議前に小・中学校の授業を参観しました。コロナ禍の中で久しぶりの授業参観とあって、委員からは「元気な子どもたちの姿を見ることができた。」と好評でした。

第2回学校運営協議会

第2回は、小・中学校の経営方針に対する進捗状況について小・中学校の校長から説明がありました。

- (1) 浦田委員長から… 授業参観の元気な姿を会に生かしてほしい。
- (2) 各学校園の進捗状況

小学校

「確かな学力」では、協働的な学びにICTを活用し自宅待機の児童もリモートによる学習を保障している。また、体験を通しての学びを大事にしている。「豊かな心」では上級生が下級生をリードし、朝の清掃ボランティア活動を行っている。「健やかな体」ではセルフディフェンス(自己防衛)や食の学習を行っている。その他、「坂祝おどり保存会」から踊りを教えてもらい、シーキューブ株式会社さかほぎ農場を見学するなど、地域の方々から多くを学んでいる。

こうした活動を通して「ありがとう」と言い合える関係を築いている。

集団の人間関係をつかむテスト(QUテスト)も大事にしてリレーション(人間関係)を高めている。



中学校

体育会はコロナ禍以前のように実施できた。生徒への指導の方針として、次の3つのことを大事にしている。①【自らの力で】を養うために、とことん寄り添う学習指導と生徒指導、自治、自浄できる「任せきる生徒会」づくり②【人間関係】を高めるために話し合いの活性化や自己表現の機会を設定、③【夢や目標の実現】のために、やりたいことに取り組める環境づくりや実現への支援をしている。全国学力テストの結果は、全国平均並みである。今後、失敗を恐れず挑戦する気持ちを育てていきたい。



(3) ご意見・質疑応答

■ 小学校でデジタル教材(電子黒板、タブレット)を使った英語の授業があった。児童、担任やALTも笑顔で、さわやかな雰囲気だった。児童が「ありがとう」と言う習慣が付き、理想とする学校像に近づいていると感じた。



Q 学力調査の結果で、8割以上は「学校生活に満足」と出ているが、その他の子どもたちは取り残されていないのか、その子どもたちを今後どうしていくのか。

A 小学校

QUテストは個別の結果が出るので個別に支援、教育相談をしていく中で、子どもたちの中にエネルギー(やる気と元気)を蓄えられるようにしている。

中学校

8割以上は元気に登校して活気があってよい。スクールカウンセラー、スクール相談員、ソーシャル・スキル・ワーカー、支援員5名の体制で原因がどこにあるかをじっくりと聞き取りしながら支援している。



(4) 坂祝中学校の制服について教育長から説明

保護者対象にブレザーを中学校の制服にすることについてアンケートを行った結果、「賛成」、「概ね賛成」が 63.3%、「現状維持」、「その他」を含めた「反対」が 36.7%だった。ブレザー選択肢の追加に関する昨年度の説明が十分ではなかったことから反対意見を真摯に受け止めて現状維持とする。今後は賛成意見も尊重し、ブレザーに統一することを将来的な目標にしていく。



第2回地域・園・学校協働本部

坂祝町の子どもたちが抱える課題等についても、地域が関わって活動をしていこうというのが「地域・園・学校協働本部」です。

園児や小・中学生に関わる課題について、3つの委員会に分かれて話し合います。

(1) 全体会…今後の運営協議会や協働本部の在り方についての共通理解

コミュニティ・スクールが立ち上がって4年目を迎えました。過去3年間は生成期、これからは成長期として、活動をさらに充実させていき、成熟期として協働本部が自立していけるように進んでいきたいという考えで合意しました。また、初心に戻り、願いも共有しました。一番の願いは、教員が異動しても地域は変わらずに、未来を担う子どもたちに、学校、保護者と地域のつながりを大切にする、「ふるさと坂祝を愛する子」の育成を図っていくことです。保護者や地域の方々が子どもたちに関わることで、将来的には、地域全体が元気になる町おこしにつながることも願っています。そのためにも、今後、地域の方々や教員がますます理解を広め、深めていきたいということを話し合いました。

現在、地域の方々が多数、学校活動に関わっています。子どもたちはさまざまな学びを通して、ふるさと坂祝の良さを味わっています。

(2) 分科会…各委員会で、現在の状況や今後について話し合いがされました。

【ふるさと・絆委員会】

各園・学校のこれまでの進捗状況と来年度への方向について、話し合った。坂祝中学校東西坂の落ち葉清掃について、参加者、周知方法、詳細案について、意見交換した。



【多文化共生委員会】

- ・中学校で外国人生徒の取り出し授業等を参観した。中学校のサポート体制もあるのでもっと活用していけるとよい。
- ・外国人保護へのアンケートの結果について話し合った。予想以上に日本に対する好印象を持っていることが分かった。日本語に対する戸惑いを委員会として今後考えていきたい。
- ・保護者と親しくなる活動を公民館まつりなどで計画していきたい。



【地域・スポーツ委員会】

- ・中学校部活動の地域移行について、令和5年度に向け、教育委員会としての動きや中体連についてなどを説明した。今後は教育委員会と学校で調整していき、委員会に報告する。
- ・先日のスポーツレクリエーションフェスティバルは小・中学生も多く参加し、地域のスポーツイベントとして大成功だった。今後も積極的な参加をお願いしたい。
- ・令和5年度以降の委員会の動きとして、学校と協働してどんなことができるか、次回意見を持ち寄って、今後の動きを定めていきたい。



【お知らせ】1月6日(金)午前9時から、中学校東西坂の落ち葉清掃を行いますので、皆さまのご参加お待ちしております。